

「たぬきの糸車」を実際に体験！ 1年生が旧植田家住宅へ

1年生の国語の教材に『たぬきの糸車』があります。でも1年生にとって、また、現代の子どもたちにとって糸車のイメージって、なかなか湧かないですよね。そこで1年生では、糸車なるものがどのようなものかを知るため、11月17日(月)クラス毎に、JR八尾駅の近くにある「旧植田家住宅」へ見学に行きました。ここでは、小学校1年生向けのプログラムもあり、糸車とは何かを教えていただき、さらには実際に糸車を回す体験もしました。下の写真のように、たぬきになったつもりで障子の穴から除く姿は、とても可愛らしいですね。

そのイメージをしっかりと持って臨む『たぬきの糸車』の単元は、より理解しながら学習を深めることができるでしょう。



教員は日々、研究と研鑽！ 1年生で研究授業を実施！！

5日(金)、大学の教授をお招きし、研究授業を行いました。本校では国語の教科で研究を深めており、全学年で研究授業を行っています。

今回は1年1組で実施し、『たぬきの糸車』の教材で実践しました。「糸車を回しているたぬきは、どんなことを考えているでしょうか？」の問い合わせにも、旧植田家の体験が生きていました。しっかりと自分の意見を言ったり、友だちとも交流を深めたりしていました。

この日の5時間目は、1年生だけが残っていました。他の学年の教員も1年1組での授業を観察しています。そんな大勢の先生方に囲まれた1年1組の子どもたち。でも、心配無用。そんな雰囲気の中でも、しっかりと頑張って取り組んでいました。

